

星の夢百聞

第195号

発行日 2022年5月1日
発行 株式会社 おいらーく
札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
発行人 星野 二三江

株式会社 おいらーく 2022年度 入社式

さる令和4年4月1日、「株式会社おいらーく」としての一日目のこの日、「令和4年度入社式・オリエンテーション」が行われました。

会場のみなえーるへ15名の新入社員の皆様がそろい、まずは代表をはじめ管理者の方々からのご挨拶です。おいらーくとしても新たな節目となる日に熱の入った激励とお祝いの言葉をいただきました。新入社員からの熱い決意表明も終え、最後に集合写真を撮影し入社式は終了です。

続いてはオリエンテーション。代表からおいらーくの概要・沿革をお話しいただき、代表のおいらーくに對する想いに皆様聞き入っておられました。その後、松田部長による人事考課・個人目標設定についての説明と総務齊藤主任から就業規則・接遇についてお話しいただき一旦の昼休憩です。

配食事業部特製のお弁当をいただいた後は総務尾川次長の運転するバスで施設の見学に回りました。デイサービス施設は中にお邪魔してセンター長にご案内いただきましたが、住宅系施設は車窓で外観を見学したのち、今回初めての試みとしてビデオ会議アプリを用いたオンライン施設見学を実施いたしました。

実際に訪れてセンター長から熱心にご説明していただいたデイ施設はもちろんのこと、住宅系施設でも動画や写真での説明や普段は見られない施設の様子をご紹介くださり、特に普段はオリエンテーションでの施設見学が難しかった錢函の事業所にもご対応くださり非常に実りのある時間となりました。

お忙しい中ご準備いただき対応してくださった施設の皆様、ご協力いただきありがとうございました。また新入社員の皆様も長時間のご参加お疲れ様でした。これからも末永くおいらーくでよろしくお願いたします。(齊藤正登)



令和4年度おいらーく入社式



名称変更
しました!

夢のみずうみ村てんやわんや改め、

デイサービスセンター
てんやわんや
新道

平成21年8月に、新道沿いにある不思議な外観の建物で「生きがいサロンてんやわんや」としてデイサービスを開始したのが現在のてんやわんや新道の始まりでした。そこから、縁があり平成24年9月に「デイサービスセンター夢のみずうみ村てんやわんや」として北海道初の夢のみずうみ村として、自己選択自己決定、足し算の介護、引き算の介護をより実践的に取り組んで来ました。

昨年の12月にはリニューアルを行い、黒いコンクリートの床全面に緑やオレンジのタイルカーペットを貼り、お風呂も車いすの方でも安心して入って頂けるようにリフト浴の導入を行いました。晴れてこの4月には会社の組織変更により株式会社おいらーくとなり、てんやわんやも「デイサービスセンターてんやわんや新道」と名称が変更となりました。ゴールデンウィーク後にはリニューアル第二弾として外にはパークゴルフができるコースや、パーベキューやピザが作れる窯、外を歩くことができる中庭の回廊が出来ます。完成しましたら是非一度体験、見学にいらしてください。

このように改めて振り返ってみるとオープンしてから13年という歴史の重みを感じながら、オープンしてから今日まで沢山の方々がてんやわんやに通ってくださり、皆様方に支えて頂きながら職員、建物とともに成長させて頂けたことに改めて感謝申し上げます。

そしてこれからもこの新道という地で「てんやわんや新道」というデイサービスが沢山の方々に愛され親しまれるようにこれからも日々邁進して参ります。これからも末永くどうぞよろしくお願い致します。そしてこれからのてんやわんや新道の発展に乞うご期待! (今田)



夢のみずうみ村てんやわんや改め、

デイサービスセンター
てんやわんや
東苗穂

平成二十七年八月にオープンし夢のみずうみ村方式を採用して多くの方にご利用いただいています「デイサービスセンターてんやわんや夢」は四月一日より「デイサービスてんやわんや東苗穂」に名称を変更いたしました。

私たちのデイサービスでは体操・マシントレーニング・レッドコードなどのトレーニング、下ごしらえや洗濯物干しなどの生活行為維持向上訓練、パン作り・カラオケ・麻雀などの趣味活動とたくさんさんのメニューから自分が参加したいものを選び一日のスケジュールを組んで参加していただいています。これから暖かくなってくると建物に面した広い庭で季節を感じながらの散歩や畑での野菜作りもメニューに加わってきます。今年の畑では枝豆を作りたいと利用者さんからの話もあり収穫できたらどうしようかと考えながら準備を進めています。庭では今梅や桜の花が咲いて私たちの眼を楽しませてくれており、利用者さんにもどの様に楽しんでいただこうか考えているところです。

この度「デイサービスセンターてんやわんや東苗穂」と地名を入れることになりました。地域の皆様によく知っていただき、皆様に愛され、この地域での生活に必要とされる存在になつていきたいと思ひます。末永くどうぞよろしくお願ひいたします。(小野寺美奈子)



行事

料理教室 ～羊羹カステラ～

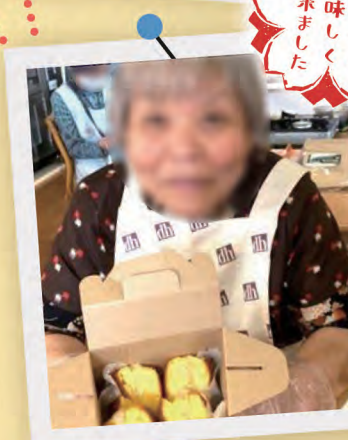
デイサービスセンターてんやわんや本町



今月の料理教室は「シベリア ゆず羊羹のカステラ」に挑戦です。参加者を募集する際に、多くの利用者さんから「シベリアって何？」と聞かれました。私は子供の頃からお店で「シベリア」が売られていたので、皆さんご存じかと思いましたが、意外に知られておらず、「羊羹カステラですよ」と説明すると「食べたことあるわ、懐かしいお菓子だよね！」「羊羹カステラを作れるの？」と驚きの声や「私に作れるだろうか？」と心配の声も聞かれました。お店で売っている羊羹は小豆や抹茶が多いですが、そこは料理教室なので一工夫し、刻みゆずを使ったゆず羊羹にしました。

まずは、ハンドミキサーでカステラの生地作りです。5分以上泡立てなければならぬ為、体力に合わせて立位や座位で作業し、疲労感が出てきても「頑張ろう！」と声を掛け合いながら皆さん一緒に行い、ふわふわの生地が完成。型に流し込んだら竹串を使い泡切りを行ないます。そうすることでキメの細かいカステラに仕上がるのです。オーブンで生地を焼いていると、あまーい香りが漂い、「上手く出来ているかな？」と少し不安になりますが、焼き上がりをみると「美味しそう☆」とウキウキしながら羊羹作りへ。刻みゆずを最後に加え、ゆずの香りに楽しみが倍増してきます。

初めて料理教室へ参加された利用者さんより「主人が羊羹カステラが大好きで、作った事がないから迷ったけど作ったら上手に出来て楽しかった！またやってみたいです。」と笑顔で話されておりました。レシピを持ち帰ってご自宅でもチャレンジ出来るようになっていきますので、ご家族さんにも振舞っていただけると思います。(花村 絵美子)



たいへん
美味しく
出来ました

行事

うらら伏古に
春が来た！

春のお楽しみ会

介護付有料老人ホームうらら伏古

今年も新型コロナウイルス感染予防のためお花見ができないので、お花見の動画と以前、好評だった札幌の歴史を動画にして観賞会を開催しました。

動画は職員が作成したセミオリジナル。「春のお楽しみ会って何やるの」と楽しみにされているご利用者さんもおられ、楽しんでいただけると不安もありましたが、いざ始まると折込の曲に手拍子で歌ったり、札幌の歴史の動画では、真剣に鑑賞される方も見られました。(居眠りされている)利用者さんもうらら伏古にいました。)

「外に出て花見したい」「良かったよ」「良い思い出になった」とのお言葉をいただきました。

観賞会のあとは、桜茶と梅昆布茶どちらかを選んでいただき、召し上がられました。「美味しい」とおかわりされる方もおられ、好評でした。

冬も終わり、春が来ても外出レクを開催できない状態が続いておりますが、来年こそはご利用者さんと花見が出来るといいなと参加職員全員で思いました。(澤田・樋口)



2022 年 事業所目標

マインド・マップと 思い

01.

各事業所
自由な発想で!

せんり



～チャレンジ～

『変革の時代：知識より意識』という令和4年度のおいらーく経営方針からインスパイアを受け、今年度の『せんり』の事業所方針は『チャレンジ』に決定しました。

最近読んだ記事の中に「変化に強い人間が生き残る」という言葉がありました。いろいろな変化に対応しながら、いろいろな事にチャレンジ出来たら…という思いから決めました。このマインドマップはさらにせんりの3つの目標から連想し、思いをつなげてみました。(近正 朋子)

グループホーム夢

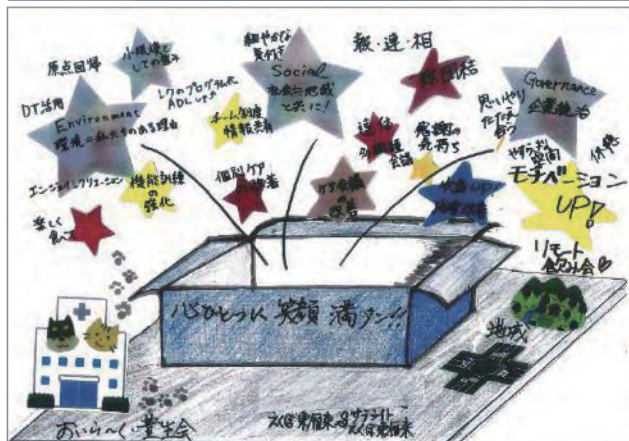


～輪～

今年度待ちに待ったミャンマーの技能実習生が来ます。また、昨年9月に入社した職員も現在一丸となってグループホーム夢を運営しています。

新たな挑戦が始まる一年、今年度も職員みなで輪になり力を合わせ、介護未経験者も経験者も一緒に同じスタートラインに立ち、グループホーム夢を盛り上げていきたいという思いが込められています。(中島 絢子)

小規模多機能型居宅介護事業所 えくぼ東雁来・サテライトえくぼ東雁来



～心をひとつに 笑顔・満タンに!～

コロナ禍の中で暗くなりがちでしたが、職員がえくぼ東雁来を笑顔で満タンに出来るように団結し、心を込めて利用者様に接していきたいとの思いでこの目標にしました。

MM という物を理解し目標を立てる事が初めての職員が多く、今回は手探りしながら MM を作りました。一つ一つは小さいですが目標に向かって支援が行えるよう頑張っていきたいと思ひます。(福本 美紀)

看護小規模多機能型居宅介護事業所 えくぼ元町



～新規一展～

職員一同で手を取り合い、えくぼ元町を伸び広げたいと思ひこの目標にしました。ご利用者様・ご家族様の思いを受け止め、寄り添える支援ができるようにしていきたいと思ひます。

また、地域活動の参加・環境作りも職員で計画をしています。職員が笑顔で日々を送り、活気のあるえくぼ元町にしていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。(富所 次代)

2022年 事業所目標

マインド・マップと 思い

02.

各事業所
自由な発想で!

てんやわんや新道

利用者さんのニーズを的確に把握
事故防止対策
全館リハビリの強化
経常利益 521万円以上
1日平均 28名以上
収益性
収益性
収益性

介護の質向上
レスパイトケア
不転転の覚悟
モチベーションアップ
社員教育

地域資源及び社会貢献
介護の質向上と社員教育
収益性とモチベーションアップの相乗効果

自分信じ、仲間信じ、未来信じる

～不転転の覚悟～

何があってもくじけず、決して屈することなく突き進むという心構えをもって事に当たるとい意味を持つこの言葉を掲げ、職員が一丸となり退路の無い困難な道を乗り越え成功することをイメージしています。コロナ過の中、大変ではありますが一つ一つの山を確実に越えて、光り輝く目的地まで全員で一丸となって向かっていきます。

また、今回のマインドマップも3年連続で廣瀬サブリーダーが作成してくださり、戦国武将の伊達政宗をモデルに「曇りなき心の月を先立てて浮世の闇を照らしてぞ行く」という言葉を元にマインドマップにしています。(今田 克也)

てんやわんや東苗穂

変革の時代・知識より意識
自分信じ、仲間信じ、未来信じる

～自分を信じ、仲間を信じ、未来を信じる～

2年以上続くコロナ渦において、様々な変化が求められる中、私達自身が《介護のチカラ》を信じ、心を一つにして未来を共に歩いて行こう、という思いが込められています。今、この瞬間の努力が1分先、1秒先の未来を創っていきます。歩き続けてれば明るい明日は必ず来る、こけてもつまづいて何かをこぼしても、仲間達とまた拾い集めて立ち上がればよい。感謝の気持ちと謙虚な気持ちを忘れずに、歩みを止めずに前を向いてチャレンジし続けます！自分を信じ、仲間を信じ、未来を信じて…。(鈴木 健士)

生きがい東雁来

経営方針
「変革の時代：知識より意識」
Transform Myself!
「オンリーワン」への取組み
モチベーションUP
収益UP

～Transform Myself 自分を変えよう～

この思いは、今のディサービスの在り方に対する危機感からです。自分を変えると言っても簡単に出来る事ではありません。今出来る事、やらなければならない事に目を向け、自分を少しずつでも変えることで、まわりのスタッフの意識も変え、オンリーワンとナンバーワンの職場になるよう、現状を打破しなければという思いからです。

コロナ禍の中で、これからの介護を担う者の使命を果たすマインドマップにしたいです。(恵本 英樹)

小規模多機能型居宅介護事業所 えくぼ・サテライトえくぼ

変革の時代
知識より意識
挨拶
～親しき仲にも礼儀あり～
企業統治

挨拶～親しき仲にも礼儀あり～

えくぼは馴染みの関係になれるよう環境づくりを行っていますが、馴れ合いの関係になってしまっている部分もあり、改めて初心に戻り誰にでも心地良い挨拶ができ、えくぼの雰囲気を変えていきたいという強い想いをマインドマップにも込めて、えくぼのロゴを背景に作成しました。(佐々木 浩二)



なべちゃん

4コマ

介護日記

NO.13



第83弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



先日定山溪温泉に一泊してきた。夫婦での温泉旅行は実に30年以上ぶりだろうか。きっかけはちょうど宿泊したホテルグループが創業80周年記念とかで格安料金となっていたからである。またペットたちが他界し外泊可能となつたし、私の住む小樽からだ朝里温泉から山道一本で信号も渋滞もなく定山溪へ行ける。

ホテルのことを調べた。夕食・朝食はバイキングなので思う存分食べられる。よし前日から絶食し万全の空腹状態でのぞもう。大食いタレントに負けないくらい食べて身動きできないほどになってみよう。お風呂は大浴場も露天も和風呂も寝湯もサウナもある。よし全風呂制覇し湯あたりするほど浸かりまくるぞ。ワクワクしてきた。全室禁煙はいまどき仕方ないさ。

さてホテルに到着、まず検温。チェックインし部屋ですぐに浴衣に着替え目指すは風呂だ。コロナ対策のため館内はもちろん浴場も脱衣場まではマスク着用だ。脱衣場にはシャンプーバーなるものがあり、6種類ほどの超高級シャンプーやコンディショナーのなかから好きなものを試せるようになってる。素敵なサービスだがむしろ自分には育毛剤を選べた方が良かったと思う。

さあ風呂だ！浴場に来てしばらくしてからマスクしたままの自分に気づいた。気が急いだのだろう。やはり温泉はいいなあ、湯温もちょうどいい。泉質はナトリウム塩化物温泉だ。冷え性の女性に特に良いらしい。汗っかきのおっさんである私には効果はないのか。効果はどうあれ気持ちよすぎる。風呂あがりのサッポロ黒ラベルのうまさよ。部屋は和室で10畳以上ある。夫婦二人には十分すぎる広さだ。部屋の窓からは眼下に溪流がみえ、せせらぎの音もきこえる。旅気分最高潮だ。このあと待ちに待った夕食バイキングだ。ビールで胃を満たすわけにいかない。

ビュッフェレストランへゴー！ここでもアルコール消毒から始まり手袋・マスク着用だ。はやる気持ちを抑え、トレーに皿や箸をセットし和洋中料理のなかから好きなものを好きなだけ選ぶ。寿司も刺身もピザもステーキも食べ放題だ。別途料金となるが飲み放題もお願いした。周りの客はもうずいぶんと入れ替わっていたが、我々夫婦は幾度もトレーを持ち歩いては「こんなものがあつた」とか言いながら新たな食材をテーブルに持ち帰り喜びに包まれていたのだ。結局3時間近くをレストランで過ごした。部屋に戻つたら気が遠くなつてきてそのまま寝てしまった。満腹すぎて気を失つたのかもしれない。妻は私のイビキ・寝言・歯ぎしりのおかげで眠れなかったらしい。気の毒なことをしたが、夕食後の風呂を楽しめなかったことが残念だ。

翌朝にはすっきり胃腸が復活しており、前のめりで朝食バイキングへ向かった。ここでもどっさり食べた。朝食後に予定していた朝風呂にも行けないほど食べた。だが失策だったのはいつも家で食べられる納豆や卵焼きや梅干しや味付海苔に手を伸ばしてしまったことだ。普段食べられない料理がもつと色々あつたのに腹一杯になつてしまったではないか。無意識に体がそれらを欲していたのだろう。習慣というのは恐ろしい。美食家の道は遠いな。…とほほ。(蓮川亨士)

人間万事塞翁が馬



似顔絵作: 松田 郁美

Sさんは昭和18年11月10日に樺太で出生されました。6人兄弟の末っ子として兄弟に可愛がってもらいながら育ったとお話してくださいました。

お父様は戦争の影響で樺太に残り、他のご家族はみんなでオホーツクの湧別へ移住したのが2歳の時でした。当時の記憶はあまりないようですが、お父様からは「俺の実家の福島に帰って待っていてくれ。」とお母様に伝言があったそうですが、お母様より「嫌だ！自分の実家に帰る！」とのことで、湧別へ。お父様は福島に帰ったと思っていたので、戦争が落ち着いたときに福島へ帰り家族が福島に居ない事で大慌て！お父様は福島中を大捜索。捜索の結果、福島には来ていないとわかって、もしやと思ひ湧別へ。お母様はその間6人兄弟を母の手一つで4年間育てたと言います。そのまま無事お父様と一緒に合流し、18歳まで湧別で過ごされています。その後、札幌に住んでいたお姉様がお病気になるので、お姉さまの商売をお手伝いするのに25歳までSさんも一緒に札幌に住まれてお仕事をされています。25歳には旦那様とお見合い結婚され1人の息子様に恵まれています。とても明るい旦那様で、根っからのイケメン！芸能人だと誰に似ているかというたまさに寅さん！性格から顔から服装までそっくりとのこと！旦那様と一緒に楽しいことをたくさんして過ごされていたことで、息子様のキャンプに旦那様を送っていたときには周りの子供達や子供たちの両親まで全員一致で寅さんだ！と言われ、旦那様も困ったとの事。ご家族様でいろいろない思ひ出を作られたそうです。旦那様は60歳まで靴の問屋を営まれていました。

S様は旦那様の問屋の経理をお手伝いされておりました。経理をしているときにも従業員の方には怒ったりせずに、仲良く過ごされたとの事でした。旦那様とは令和1年12月31日他界され、それから現在まで今の家で一人暮らしで元気に暮らされています。以前は歌が大好きで、お姉さまのご知り合いが新しい合唱団を作ると言う事でお誘われ、合唱団に入ることに。合唱団を主催している場所を聞いてびっくり。住んでいる所から片道1時間の厚別でした。しかし、人の繋がりを感ずる片道1時間の往復を20年間通われ、合唱団を楽しまれたとの事でした。

今でも以前よりは声が出なくなりましたが、お話しされるも元気に歌を歌って過ごされています。家では簡単な家事をこなしながら、新聞を読んだり、テレビをみて過ごされていますが、デイサービスに来たら、入浴にリハビリに歌の時間にと毎回大忙しで過ごされています。長男ご夫婦とは仲良しで週2、3回ほど買い物や掃除等で支援助に来てくださり、大変良好な関係であります。それもこれもSさんが今まで息子様を立派に育てられたおかげだと思えます。

今てんやわんや北31条には週に2回通われています。リハビリを目的で来られていましたが、今では歌を歌うことやお友達と一緒に話しかけることが一番の楽しみだとおっしゃられています。今でも昔と変わらない美声でほかのご利用者様にもファンがいるとかいいたいか？！また最近パン作りをやり始め、先日初回だったのにも関わらず、とてもお上手に作られておりました。今回お話を伺い、人の繋がりを大事にされている方で、人との繋がりを大事にされているからこそ、デイサービスでも所属していた合唱団でもご家族様からも旦那様からも息子様からも愛されている素敵なお方なのだと学ばせていただきました。これからは新しいことに挑戦しながら、仲の良いご利用者様と一緒に元気に過ごされ、笑顔が絶えない毎日をお過ごしください！(小池 貴之)

DT

ダイバーショナルセラピー だってなーに?

CoCo元町式番館

私が「ワクワク！」これもDT!



皆さん、こんにちは。今回は三月にお引越されてきたTさんに初めましてのアセスメントから何かを引き出していくつもりが、私自身が「ワクワク」しているというスタートです。

娘様からの「球団の〇〇が好き」という一つの情報に焦点を絞りました。早速、「〇〇〇〇〇〇が好きと聞きました」と話すも「???」という表情でした。言葉を漢字に変えてもう一度。目が輝きます。有名選手の名前を挙げて見ましたが、先程の輝きは見られず。しかし、観戦中は声を出したり拍手をされており。試合そのものが好きな様子。ならば応援グッズをプレゼント。笑顔が見られます。

もっと喜んでもらいたいと番組表をチェックしたりと最近では中継が入る事を伝えた時の輝く目を見れる事に私自身が「ワクワク」しています。「シリーズが終わるまでにはTさんの「好き」をもっと知っていきたいです。そして、私の「ワクワク」をもっと知って欲しいので、DT活動報告を見てくださいね！他にも楽しい活動がありますよ！

最後に、当たり前のように使っている横文字…。気をつけなければ。(東出 由起子)

おいらーく

4月行事内容と5月行事予定

令和4年5月行事予定

令和4年 5月行事予定

せんり
○訪問理美容
○誕生会

うらら伏古
○12日 足湯へGo!!

えくぼ東雁来&
ココ東雁来式番館
○お花見
○セブンイレブン
○とくし丸(移動販売車)
○きんさんぎんさん(理髪店)

えくぼ元町&
ココ元町
○お花見

えくぼ元町式番館
○母の日イベント

銭函お散歩カフェ
○毎週日曜日営業中
○将棋教室(毎週)
○趣味の会(第1・3日曜日)

ココ輝楽
○子供の日
○誕生会
○衣類販売
○訪問理容
○ガーデニング、畑作り

令和4年4月行事内容とイベント風景

令和4年 4月行事内容とイベント風景



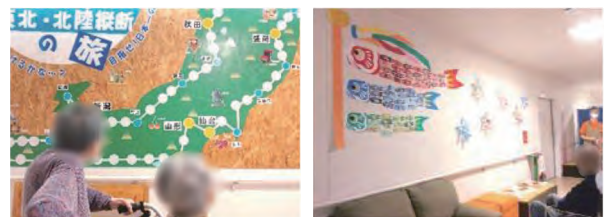
○20日 うらら伏古に春が来た春のお楽しみ会



コロナ対策の為、行事はできませんでした。



○館内散策



○24日 桜開花散策



○趣味の会・将棋教室
○9日最後のカフェの様子



○誕生会 ○移動スーパー ○訪問理容



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。